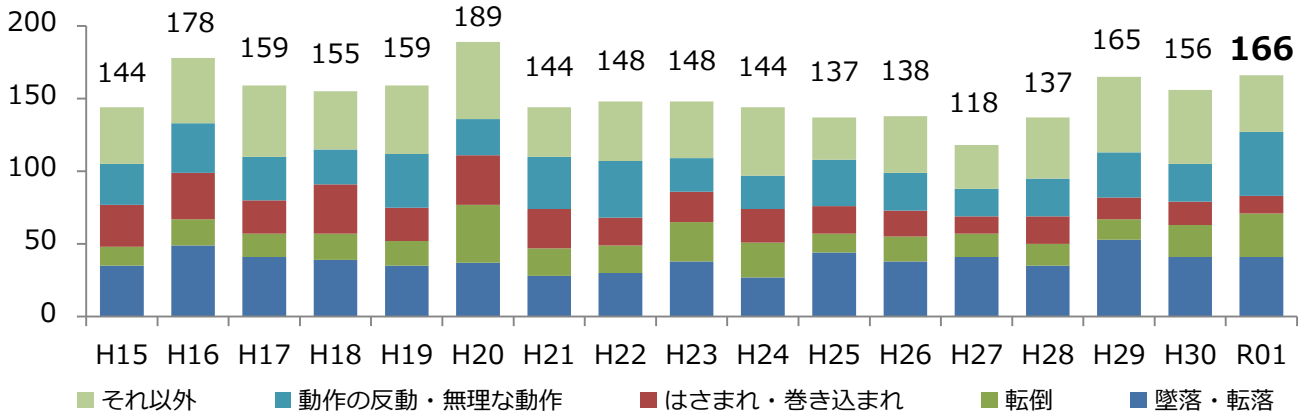


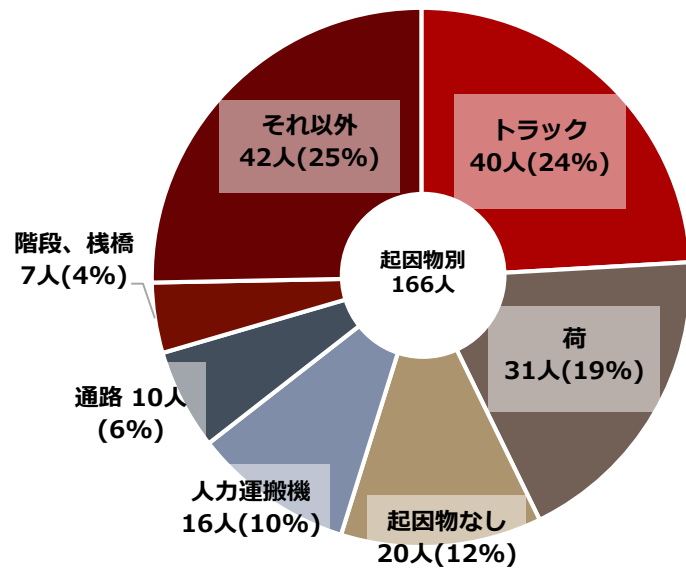
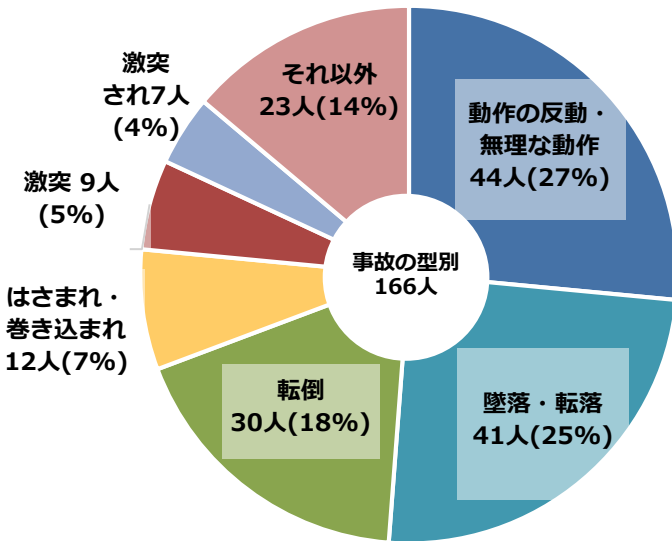
亀戸労働基準監督署管内の 陸上貨物運送事業における労働災害発生状況

(R2.6)

亀戸署管内の陸上貨物運送事業における休業4日以上労働災害は、令和元年は166人と、前年と比較して10人増加しており、依然として高止まりの状況にあります。事故の型別に見ると、**動作の反動・無理な動作（腰痛等）、墜落・転落、転倒**が全体の3分の2を占めています。また、起因物別に見ると、**トラックや荷、ロールボックスパレット等の人力運搬機**による**荷役作業中の災害**が多く発生しています。



事故の型別・起因物別の死傷災害発生状況（令和元年・亀戸署）



陸運業における主な死亡災害（平成27年～・亀戸署）

年月	業種	事故の型	起因物	職種	年代	経験年数	災害の概要
27年3月	道路貨物運送業	飛来、落下	荷姿の物	貨物自動車運転者	70歳以上	～1年	トラックの荷台に積載していたキャスター付き冷凍ボックスを卸す作業を行っていたところ、荷台に積載していた冷凍ボックスのうち1個が荷台の上を滑動して荷台から外に落下し、当該冷凍ボックスが被災者の腰部を強打した。
29年5月	道路貨物運送事業	墜落、転落	移動式クレーン	移動式クレーン運転者	70歳以上	10～20年	足場仮設材を引き取るため、トラッククレーンで建設現場に入場した被災者が、トラッククレーンへ荷の積込みを終えた後、荷の上で作業を行っていたところ、地上から高さ約2.5mの地上面へ墜落した。
29年10月	道路貨物運送業	飛来、落下	機械装置	運転者	30歳代	1～5年	鉄製のかごに入れた機械の部品を降ろすため、トラックのゲートリフターを降下させたところ、かごの中の荷が倒れ、かごを押さえていた被災者が下敷きとなった。
29年12月	貨物自動車運送業	はさまれ、巻き込まれ	整地・運搬・積み込み等機械	特殊自動車運転者	25歳～30歳	1～5年	被災者は、車両洗車のため工場構内を歩いていたところ、トラクター・ショベルにはねられた。

荷役作業中の労働災害防止のためのチェックシート

1. 荷台からの墜落・転落を防止しましょう

- 転落・墜落を未然に防止する設備的対策を導入していますか
(スタンション、墜落防止ベルト、昇降設備など)
- 荷台から昇降の際は、両手・両足のうち3点により
身体を支持(三点支持の確保)していますか
- 保護帽(墜落時保護用)・安全靴・手袋を着用していますか

2. テールゲートリフター・ロールボックスパレットによる災害を防止しましょう

- 安全な作業手順を定め、周知していますか
- 基本操作や取扱い方法の安全教育は十分ですか
- 保護帽(墜落時保護用)・安全靴・手袋を着用していますか

3. フォークリフトによる接触災害を防止しましょう

- 運行経路等を示した作業計画を定めていますか
- 運転中のフォークリフトや荷に接触する危険性のある箇所において、
立ち入り禁止の区画をするか、フォークリフトの誘導員を配置していますか

4. 荷役作業中の転倒災害を防止しましょう

- 通路の整理整頓や清掃をしていますか
- 十分な照度(明るさ)は確保されていますか
- 対滑性の高い安全靴など、作業に適した安全な靴を着用していますか

5. 荷役作業中の腰痛を防止しましょう

- 腰痛予防のストレッチや体操を実施していますか
- 台車や補助器具を有効に活用し、省力化していますか